

シニアの力を地域で生かそう！

とわだ生涯現役プロジェクト取り組み団体募集

申問 高齢介護課（本館1階⑨番窓口） ☎⑤6720

市では、高齢者になっても住み慣れた地域で安心して暮せるよう、高齢者を中心とした市民の皆さんの力やアイデアを生かした、地域社会に貢献する活動などを支援する「とわだ生涯現役プロジェクト事業」を実施しています。昨年度は、4団体の活動に対し経費の一部を助成しました。

本年度も同事業を実施しますので、皆さんも助成金を活用して高齢者が住みやすい地域づくりを行いましょ。

◆対象団体

地域コミュニティ活動団体（町内会など）、市民活動団体（ボランティア団体・特定非営利活動法人など）で、次の要件を全て満たす団体

- (1) 構成員が5人以上であること
- (2) 会則があること
- (3) 主な活動場所が市内であり、構成員の2分の1以上が市内に在住、勤務していること
- (4) 公共の利益に反する行為を行わない団体であること

※活動は1年以上で月1回以上。農村地域の農閑期を利用した4カ月程度の短期集中の取り組みも対象。

◆募集数 6団体（審査により決定）

◆補助額 1団体初年度10万円（2年目7万円、3年目5万円）

◆募集期間 5月7日(木)～22日(金)

◆事業実施期間 7月～令和3年3月

◆対象事業

①生活支援型

地域で生活する高齢者の生活課題に対し住民主体の地域貢献活動により、支援を行うもの。

例) 買い物、ごみ出し、除雪、高齢者への声掛け、電球の交換、高齢者の見守り・安否確認、通院などの外出支援など

②生きがい対応・健康づくり型

高齢者の社会参加と健康づくりを促進するために、交流の場を提供するもの。

例) 集会所などを利用して行う簡単なゲーム、軽スポーツ、物づくり、学習会の開催など

とわだ生涯現役プロジェクト事業 令和元年度の 活動紹介

■ 法量町内会すみれ会

農閑期を利用し、平成29年度から活動しているのが法量町内会すみれ会です。この事業の助成金で購入したラジカセを使い、毎回ラジオ体操をすることから活動が始まります。

この日は、クラフトバンドを使った籠作りもしました。お互いに聞き合いながら、編み進めていました。

同会の田中会長は「活動が3年目になり、集まりの回数を重ねるごとに仲間意識を感じるようになりました。来れない人がいると心配し、声を掛けてくれば良かったとお互いに気遣う様子も見られています」と話していました。会の活動が、お互いに支え合う体制づくりにつながっています。



クラフトバンドを使った籠作り

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申し込み先 総務課広報男女参画係 ☎⑤6702